

特集

悲しい本

『月の輝く夜、僕は君を探してる』

ひいらぎ えいた 柗 永太 / 著 げみ / カバーイラスト スターツ出版

高校3年生の籠谷晦人は、クラスメイトの新崎朔奈に思いを寄せていた。しかし、朔奈は交通事故によって亡くなってしまふ。晦人は喪失感の中、日々を過ごしていた。

ある日、「校内に女子高生の幽霊が出る」という噂が広まった。晦人は朔奈が幽霊になって現れたのではないかと考え、校内を探す。

高校生の青春と 儚い奇跡が重なり、読む手を止められません。悲しく、切ない話ですが、おすすめしたい作品です。

『神様のいない日曜日』 既刊3巻

いりえ きみひと 入江 君人 / 著 isuZu / カバーイラスト 角川書店 角川文庫

誰も死なず、誰も生まれなくなった世界。

死者に永遠の眠りを与えることを使命とする墓守の少女・アイは人食い玩具と名乗る少年と出会う。この出会いが終わりへと向かうこの世界の小さな希望になっていくことに…。

優しく狂った日常をたくましく生きるアイ。出会いと別れを繰り返し、たくさんの涙を流しながらも決してあきらめない少女の運命の物語です。

『君の嘘とやさしい死神』

あおや まみ 青谷 真未 / 著 Ajimita / イラスト ポプラ社 ポプラ文庫ピュアフル

ももせたろう 百瀬太郎は、学校で美園玲という同級生と運命的な出会いをした。

玲は学園祭で、あることを成し遂げるために奔走していた。

小学校の頃のトラウマにより、他人に「嫌」と言うことができない太郎は、玲の計画を手伝うことになってしまう。計画を進めていく中で、二人の距離は徐々に近づいていくが、過酷な別れが迫ってきていた。

タイトルの中にある「やさしい死神」という言葉ですが、この作品を読むと、「なるほど」と思えます。

ぜひ手に取ってみてください。

『ディアスと月の誓約』

いぬいし ともち 乾石 智子 / 著 吉田ヨシツギ / COVER ILLUSTRATION 早川書房

周囲を氷と雪に閉ざされた実り豊かな大地<緑の凍土>。サルヴィの角によって守られ、崩れると災いが、また角を納めると平穏が訪れる。そうして長く続いてきた王国は今また危機に直面していた。家臣に育てられた王子のディアスは、故郷を追放されながらも故郷を救うために動き出す。

大切な人たちを守るために、少年は過酷な選択をせまられます。厳しく苦しい旅の果て、ディアスの見つける答えとは？